

はじめまして、GEC(ジェック)です

GEC東京事務所 紹介資料



1 東京事務所長からのメッセージ



公益財団法人地球環境センター
常務理事 兼 東京事務所長 木村祐二

GEC東京事務所は2014年に開所以来、一貫して日本政府や関係機関とともにJCM(二国間クレジット制度)を促進する活動を行っています。

この11年間でJCMパートナー国は31か国、JCMとして登録され、または登録を目指して進められているプロジェクトは250件を超えています。

JCMは世界の温暖化対策の枠組みであるパリ協定にその根拠を置き、また、昨年改正された地球温暖化対策法にも位置付けられたところであり、開発途上国の地球温暖化対策に対する日本政府の主要な支援策の一つとして、今後更に大きく発展するための重要な局面にあります。

GECは、日本政府から、改正地球温暖化対策法に基づく全国で唯一のJCMの指定実施機関として指定され、本年4月にJCMA(JCM実施機構)を発足させました。

このような重要な使命と一緒に取組んでいただく意欲あふれる皆さんの参加を心よりお待ちしております。

1 GEC東京事務所について

GEC東京事務所の魅力は2つの「環境」配慮です。

●地球環境問題の解決に向けた社会貢献

GECでは、日本政府や関係機関とともにJCM(二国間クレジット制度)を促進する活動を通じ、地球環境問題の解決に向けた社会貢献に取り組んでいます。

●ライフワークバランスに配慮した勤務環境

GECでは、「仕事と私生活の両方を充実させることで、相互に良い効果を生み出す」という考えのもと、DXの推進、フレックスタイム、テレワークを導入することにより、職員が勤務しやすい環境が整えられています。

☆GECの取り組みは、東京テレワーク推進センターのテレワーク実践事例に紹介されました。

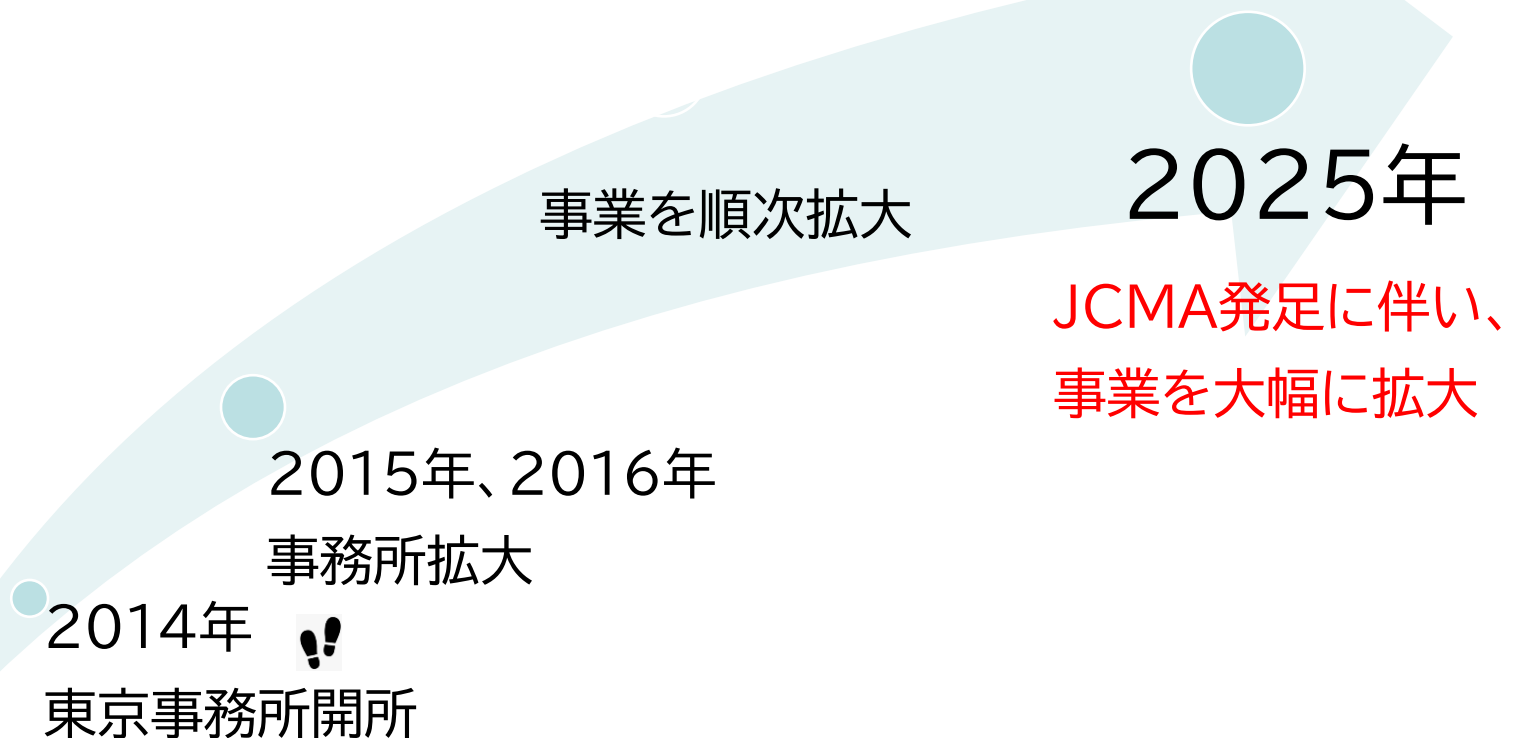
<https://tokyo-telework.metro.tokyo.lg.jp/casestudy/detail?id=99>

2 財団概要

名称	公益財団法人地球環境センター(GEC) Global Environment Centre Foundation
大阪本部	1992年1月28日設立
東京事務所	2014年4月1日開所
東京事務所 所在地	東京都文京区本郷3丁目22番5号 住友不動産 本郷ビル ●東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅から徒歩約7分 ●JR御茶ノ水駅から徒歩約12分
職員数	約70名(うち東京事務所約45名)

2 財団概要

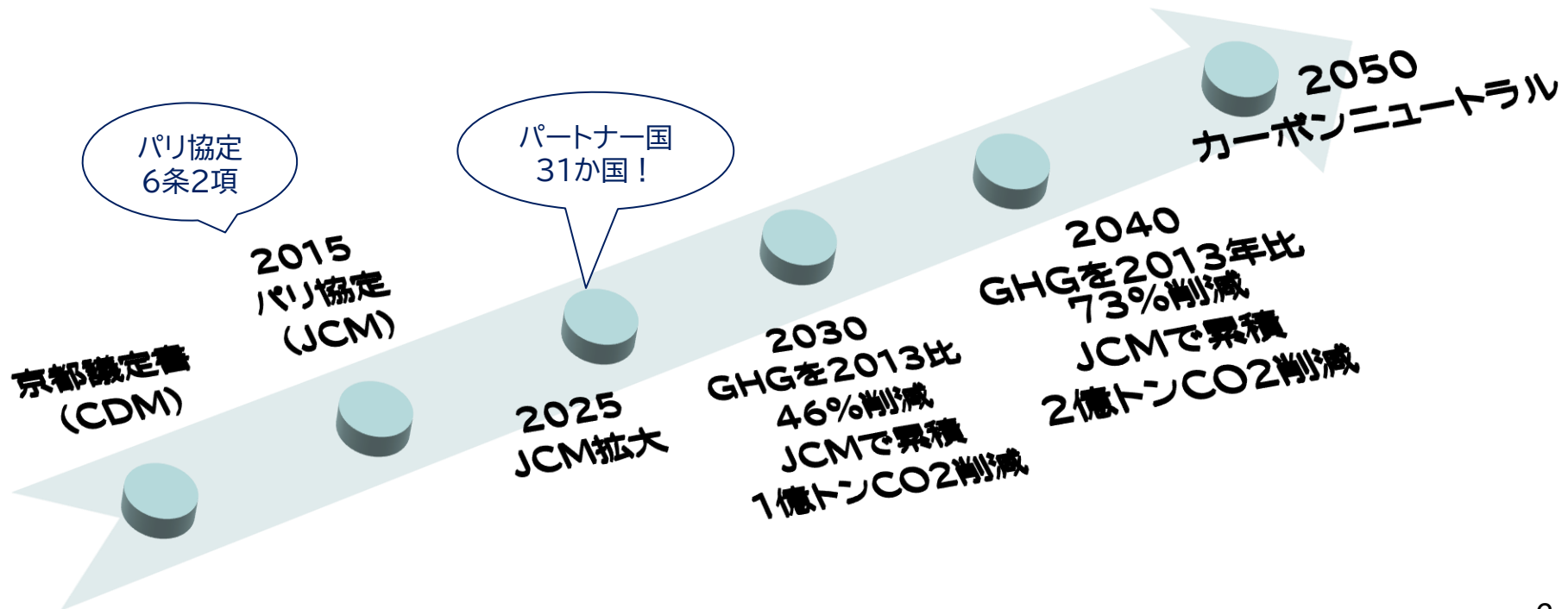
2014年、東京事務所はわずか7名による小さな一歩からはじまりました。
2025年までの11年間で職員数は約6倍の約45名となり、
特に、2025年4月のJCMAの発足により業務は大幅に拡大しています。
2025年6月に、GEC東京事務所はオフィスに移転し、拡大しました。



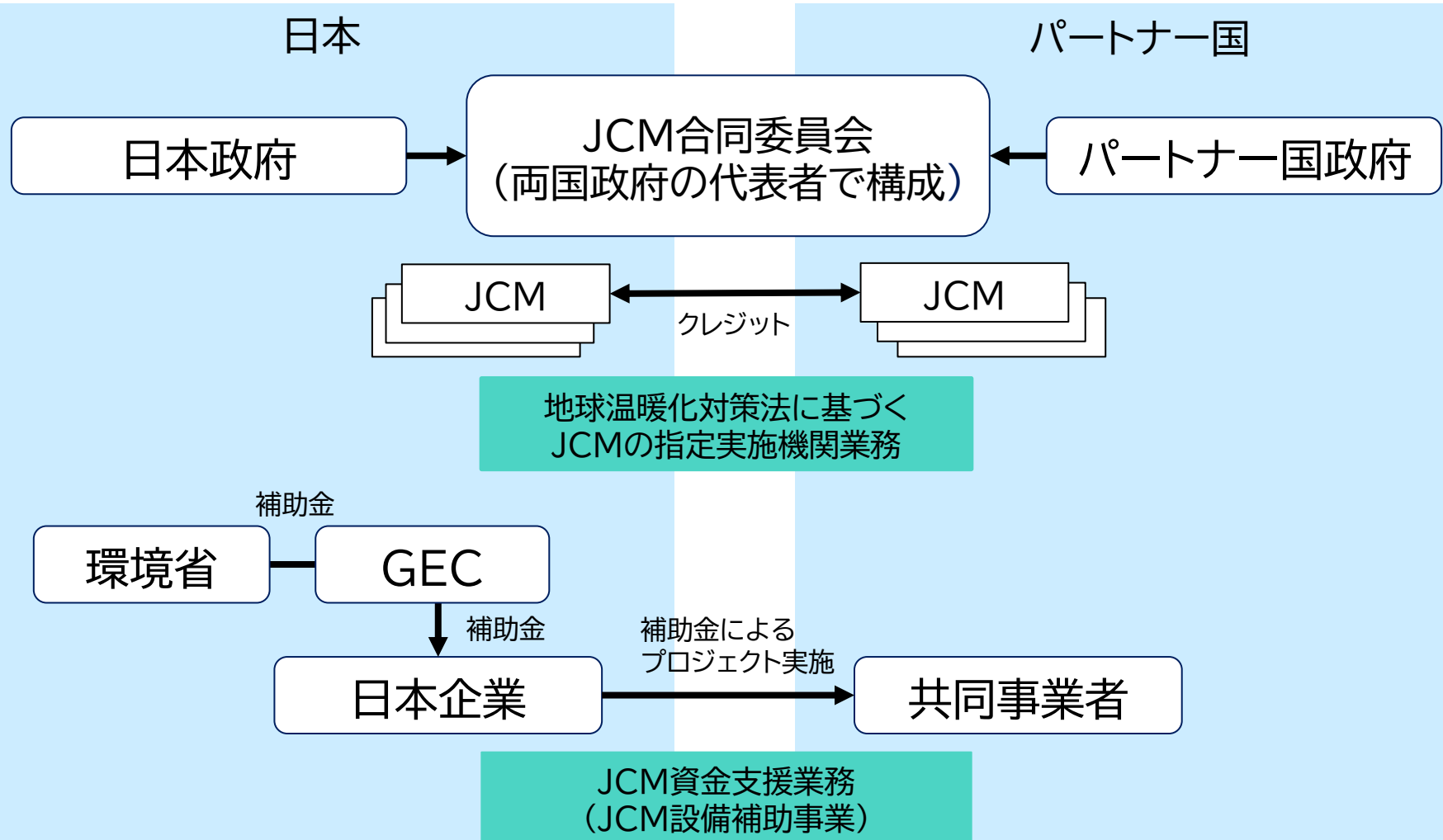
3 事業概要 二国間クレジット制度(JCM)

二国間クレジット制度(JCM)は、京都議定書のCDMを参考とし、途上国への気候変動対策支援として日本政府が提唱し開始されたものです。日本政府が資金支援し日本とパートナー国の二国間で温室効果ガス(GHG)削減のプロジェクトを実施し、GHG削減量を二国間で分け合うWin-Winの仕組みです。民間資金によるJCMも開始されています。

JCMは現在、2015年のCOP21(パリ)で採択されたパリ協定の6条2項の協力的アプローチの代表例として世界から注目されており、さらに大きく発展するため重要な局面にあります。



3 事業概要 GECの業務の全体像(JCM関係)



3 事業概要 地球温暖化対策法に基づく指定実施機関業務

地球温暖化対策法の改正に伴い、法律にJCMの業務が位置付けられ、以下の業務を指定実施機関に委任することができることになりました。

指定実施機関業務はJCMの取組みを政府に代わって実施する極めて重要な業務です。GECは2025年4月に指定実施機関(JCM実施機構:JCMA)に指定されました。

①JCM合同委員会事務局業務

日本政府とパートナー国(現在31か国)政府との間で設置しているJCM合同委員会の日本側事務局を務め、JCM手続きを進めるための調整を行います。

②MRV支援業務

JCMルールとガイドラインに則り、個別のJCMプロジェクトの方法論の開発、プロジェクト登録、温室効果ガス排出・吸収量のモニタリングレポート作成支援、クレジット発行支援等を行います。

③JCMクレジット口座簿の管理運営

発行されたクレジットを政府や企業が保有するための口座簿を運営し、クレジットを活用したり、他の企業に譲渡したりする場合のクレジットの動きを管理します。

④民間JCMの推進

民間資金のみによるJCMプロジェクトの促進のため、関心のある企業からの相談に応じます。

3 事業概要 JCM資金支援業務

JCMパートナー国で実施される地球温暖化対策プロジェクトへの資金支援として、公募から採択審査、案件進捗管理、検査、事業完了、補助金支払までの運営管理をします。GECが実施しているJCM資金支援事業は、現時点におけるJCMプロジェクトの約9割を生み出しています。

①応募案件の採択審査

毎年4月に資金支援事業の公募を開始し、応募案件の中から、資金支援を行うことが適切な案件を選定します。

②プロジェクト管理

資金支援事業として採択した案件について、計画通り事業が完了できるよう、また、資金支援事業の手続きが適正に行われるよう、事業者に助言・指導します。

③検査出張

資金支援事業が完了した事業について、パートナー国の現地に出張し、計画通り設備が整備され、必要な性能を発揮できているかを確認します。

④精算業務等

資金支援の対象となる事業について、設備の購入や工事に対する支払いが適切に行われていることを確認し、事業者に補助金を支払います。

3 事業概要 JCM設備補助事業プロジェクト事例

JCM設備補助事業を通じて、様々な国で先進的な脱炭素技術を用いたGHG排出削減プロジェクトが実現しています。設備導入の進捗管理だけでなく、設備稼働後のGHG排出削減量をモニタリングしています。



タイ／水上太陽光発電
(2020年度採択)



フィリピン／地熱発電
(2020年度採択)



ベトナム／廃棄物発電
(2021年度採択)

4 募集ポジションの業務内容

GECでは、以下の2つのポジションを募集しています。ポジションは、応募者の希望と適性に応じて担当していただきます。

1.地球温暖化対策法に基づくJCMの指定実施機関業務【予定】

- ①JCM合同委員会事務局業務
- ②MRV支援業務
- ③JCMクレジット口座簿の管理運営
- ④民間JCMの推進

※詳細は8ページ参照

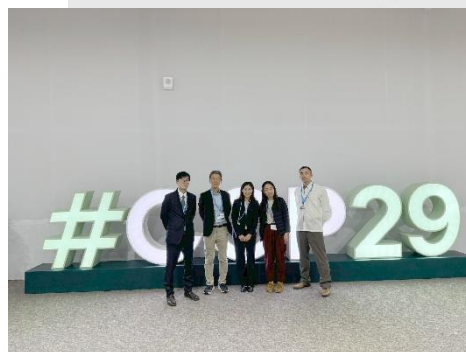
2.資金支援業務(JCM設備補助事業等)

- ①応募案件の採択審査
- ②プロジェクト管理
- ③検查出張
- ④精算業務等

※詳細は9ページ参照

5 働く環境 海外出張

GECの醍醐味のひとつは海外出張です！完成したプロジェクトの確認や世界の気候変動対策を肌で感じることができる貴重な機会。資金支援事業で実施したプロジェクトの完成検査、JCM合同委員会への出席、JCMセミナーの開催のほか、COPに出席し国際交渉やサイドイベントなどで活躍している職員もいます。



アゼルバイジャン COP29



モンゴル 極寒の太陽光発電



カンボジア JCM合同委員会

JCMセミナー



インドネシア



ベトナム



チリ

巡礼の都 サウジアラビア



インドネシア 屋根置き太陽光



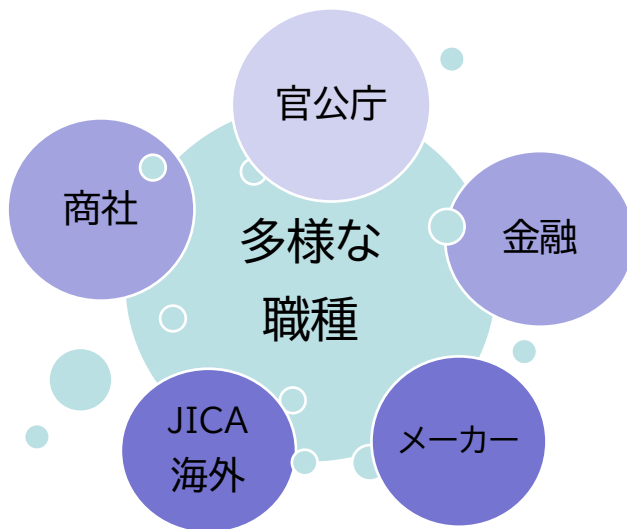
COP29 アゼルバイジャン・バクー (2024年11月)



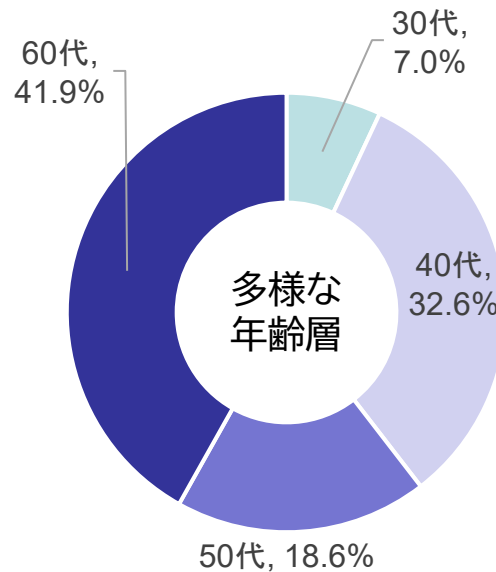
5 働く環境 GECの仲間たち

GECでは様々な経歴を持った職員が活躍しています。女性や若手・中堅職員を積極的に採用しています。

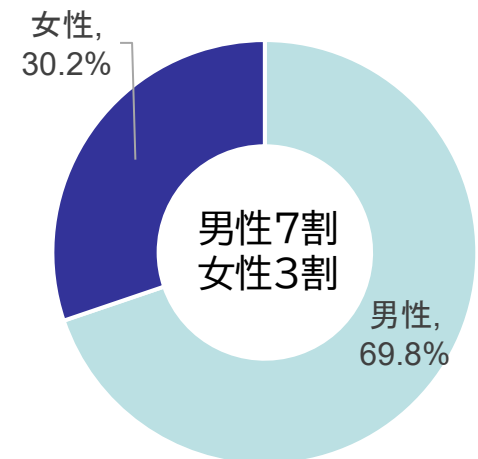
過去の経歴



年齢層



性別



5 働く環境 GECの仲間たち

GECの魅力はライフワークバランスに配慮した勤務環境です。

職場の雰囲気 は？

- リラックスした雰囲気
- テレワーク者が多い日は静か、出勤者が多い日は賑やか
- 多くの職員がフレックスやテレワークを活用

どんな職員が 多い？

- 真面目
- 責任感が強い
- 友好的
- 協調性が高い
- 海外が好き
- 会話好き

人間関係は？

- テレワーク時にはオンライン通話やチャットを使ってしっかりコミュニケーション
- 出勤時は同僚とランチをすることもあり(もちろん参加は自由)

6 GECの仲間たちの紹介



JCMA
課長代理 Y.Yさん
(40代男性) 入職2年目

大学院では地球環境学を専攻。政府系機関や国際機関における14年間の海外駐在を経験後、地球環境問題の解決に貢献したくGECに入職し、JCM実施のためのパートナー国との調整やJCM設備補助事業の案件を担当。休日は登山やテニスを楽しんでいます！



JCMA
課長代理 S.Yさん
(40代男性) 入職2年目

大学院では燃料電池に関する研究に取り組み、メーカー、教育系の公益財団法人を経てGECに入職。JCM設備補助事業の案件担当や業務で使用するシステムの管理も担当。趣味は、旅行、温泉、サウナなど。



JCMA
課長代理 Y.Kさん
(30代女性) 入職7年目

大学院では国際関係学を専攻し、海外での勤務経験を経てGECへ入職。JCMの審査・進捗管理や広報活動から、COPでの交渉業務まで幅広く担当しています。テレワークが始まって家族と過ごす時間が増え、ライフワークバランスが充実しました。

6 GECの仲間たちの紹介



JCMA
課長代理 S.Aさん
(40代女性) 入職1年目

大学院では持続可能な開発を専攻。金融機関勤務後、6年以上の中東・アフリカでの国際機関勤務を経てGECへ入職。JCM制度運営や設備補助事業などを通じ、多様な背景を持つ人々と協働して課題解決に取り組んでいます。旅先などで民芸品を眺めるのが楽しみです。



JCMA
課長代理 M.Kさん
(40代男性) 入職2年目

世界の自然を目の当たりにすべく、アフリカのサバンナやカリブ海の火山島、中央アジアの山岳地などをフィールドに、国内外の環境系機関で活動。父になったのを機にGECに入職し、民間JCMや設備補助事業を通じて東京から人と地球を考えています。



JCMA
総括主任 K.Yさん
(40代女性) 入職2年目

学生時代から国際協力・環境問題に関心を持ち、関連する分野での事務職/調整業務等を経て入職しました。より良い環境を将来世代に残したいという思いで、JCMプロジェクトを推進する業務に取り組んでいます。

6 GECの仲間たちの紹介



東京事務所 総務グループ
課長代理 M.Tさん
(50代男性) 入職8年目

通信測定器の開発→プラント制御機器の営業技術→GECにてJCM設備補助事業の案件担当(太陽光発電、小水力発電、バイオマスボイラ等)→コロナ禍対応を機に総務グループにてITを担当。理想の人物像は「楽をするためなら苦労は厭わない人」。



東京事務所 事業グループ
総括主任 T.Aさん
(40代男性) 入職6年目

大学院留学では維持可能な開発学専攻。政府機関にて海外勤務後、環境と開発のバランスが取れる業務が可能なGECに入職。設備補助事業の複数案件、理解促進、参画促進を担当。休日は外に出ないでアニメ、マンガ、ゲームを楽しむ。



東京事務所 事業グループ
課長代理 I.Tさん
(40代男性) 入職12年目

中国での調査員業務を経て入職。国内外の関連団体・金融機関向けの広報・渉外活動を担当しています。テレワークで家事・育児参加する傍ら、始業前のジム通いを鋭意継続中です！

私たちGECと一緒にJCMを通じて地球環境
問題の解決に取り組む仲間になりませんか



皆様のご応募をお待ちしております。

お問い合わせは以下へご連絡ください。
(公財)地球環境センター東京事務所 総務グループ長 宮木
E-mail: saiyo-tokyo@gec.jp